

北九州市立医療センター

研修医 原 麻美 2013年10月

北九州市立医療センター2年次初期臨床研修医の原麻美と申します。地域医療の研修のため出水市に参りました。

今回出水では

- ・出水総合医療センター
- ・高尾野診療所
- ・特別養護老人ホーム鶴寿会たかおの
- ・野田診療所
- ・上場診療所
- ・大川内診療所
- ・出水保健センター
- ・夜間一次救急診療所

と様々な施設で研修させていただきました。

私は熊本大学出身で、初期臨床研修も北九州市で行っているのですが、大川内や上場診療所でのへき地医療や野田診療所での往診といったいわゆる「地域医療」は初めてのことでした。

これまで地方での医師不足などについて耳にすることはありましたが、やはりどこかで身近な問題としては捉えられずにいました。

しかし、今回実際に出水市に来て診療所での医療をみて経験し、先生方のお話を伺うことで地域医療について感心を持ち考えるととても良い機会になりました。

患者様一人ひとりに親身になって考え、対応するのはどこの医療機関でもどの医師でも同じではありませんが、地域医療の場ではより患者様の普段の生活に密着した医療が行われているように私は感じました。病院や診療所での日中の研修の他にも出水総合医療センターで救急外来も経験させていただきました。

休日の日中から夜間にかけての時間帯をみせてもらったのですが、小児から高齢者まで様々な年齢、様々な主訴の患者様が来院されました。出水総合医療センターでは私の勤務している病院とは違って、院内のあらゆる科の先生方が交代で日当直をされており、専門外の診療もてきぱきとこなされる姿にとっても驚きました。いろいろなことを教わりながら実際に診療をさせていただき、とても勉強になりました。

限られた期間ではありましたが、先生方をはじめ、多くのスタッフの方にお世話になり様々なことを考え、経験し学ぶことができました。

出水で研修したことを今後活かして生きたいと思います。

1ヶ月間ありがとうございました。